

# 裁判所事務官・裁判所書記官 仕事体験



令和5年9月4日（月）、金沢地方・家庭裁判所で裁判所事務官・裁判所書記官 仕事体験を開催し、19名の方に参加していただきました。当日の様子をプログラムに沿って紹介します。



## ★Program★

- ・13:30～ 開催の挨拶
- ・13:35～ 導入レクチャー
- ・13:55～ 職場見学
- ・14:25～ 事務官仕事体験
- ・15:15～ 実施前レクチャー
- ・15:20～ 模擬弁論
- ・15:30～ 書記官仕事体験
- ・16:05～ 質疑応答等



### 開催の挨拶～事務官仕事体験

導入レクチャーで裁判所事務官と裁判所書記官の仕事の説明や1日のスケジュール等について簡単に説明をした上で、さっそく民事部書記官室と刑事部書記官室へ向かい、職員が実際に働いている様子を見ていただきました。職場の雰囲気を感じていただけたのではないかと思います。

事務官仕事体験では、クイズ形式で窓口案内を体験していただきました。裁判所の職員として、どういうことに気を付けて案内しているのか、この体験を通して学んでいただけたようでした。



### 実施前レクチャー～模擬弁論



法廷や民事裁判の流れ等について説明した後、職員による模擬弁論を傍聴していただきました。実際の法廷に近い雰囲気を感じていただけたのではないかと思います。

この模擬弁論では和解が成立しました。その和解条項を作成することが、次の裁判所書記官仕事体験の内容だったので、皆さん、原告代理人や被告の発言に耳を傾けながら真剣にメモを取っていました。



## 裁判所書記官仕事体験



### 解説・質疑応答等

仕事体験で作成した和解調書について、民事部の裁判所書記官を交えて解説をした上で、質疑応答に入りました。

皆さんからの質問には、民事部の裁判所書記官・裁判所事務官が主に答えました。

- ・なぜこの職場を選んだの？
- ・異動のペースはどのくらい？
- ・職場ごとの雰囲気ギャップは？
- ・職員間のコミュニケーションは？
- ・法律の知識がなくても大丈夫？

などといった質問が出ました。

最初は緊張した雰囲気でしたが、質問が進むにつれて和やかな雰囲気になりました。

模擬弁論でのメモをもとに、和解条項の作成体験をしていただきました。

穴埋めや選択式の書式に記載していただきましたが、様子を見てみると、メモを手にもすぐに埋められる部分もあれば、とても悩みながら埋めている部分もありました。

現役で働く裁判所書記官でも、調書の作成には言い回し等で悩むことがあります。

裁判所書記官の仕事の難しさを感じつつもやりがいや責任を感じていただけたのではないかと思います。



### 参加者の感想等

参加者の皆さんからは、

- ・とても貴重な体験となった。まだどのような職種に就くか決めていなかったが、選択肢の一つとなった。
- ・職員の話や具体的な職務内容に触れる機会があり、大変勉強になった。

などといった感想をいただきました。

裁判所事務官・裁判所書記官仕事体験は来年も開催する予定です。今回参加できなかった方や興味を持っていただけた方、皆さんのご参加をお待ちしています！

参加者の皆様、  
お疲れ様でした！

